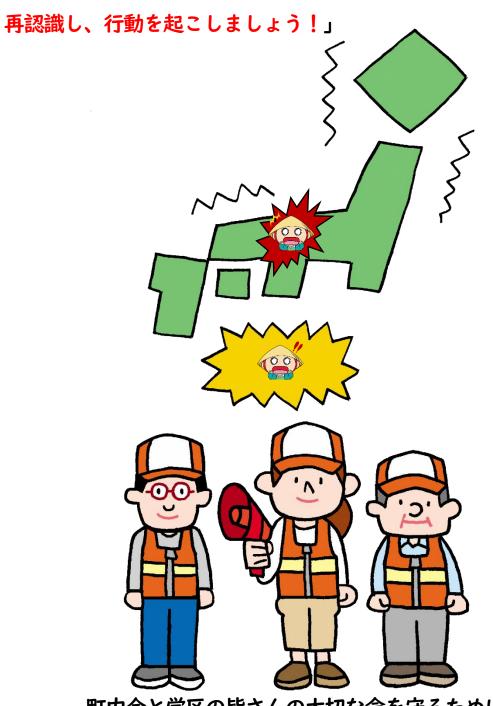
# 町会長さん自主防災隊長さん |地震は突然に!

あなたも、いつかは被災者。そのとき、どのように対応しますか?

「一人ひとりが災害をイメージして、以前から言われ続けていることを



町内会と学区の皆さんの大切な命を守るために!

ı

# 大地震で被災するとどうなるか?

・揺れる。高層階ほどよく揺れる。家具が倒れる。ガラスが割れる。





屋外では・・・。





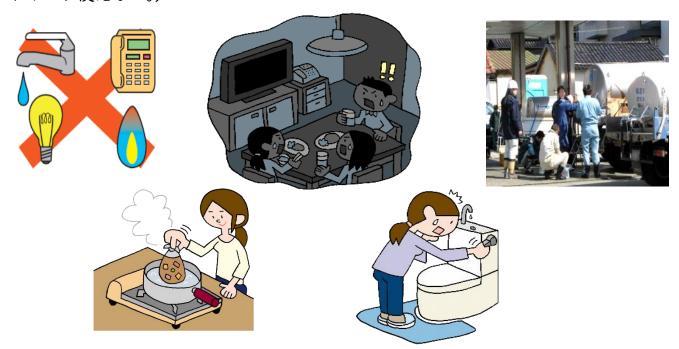




・居室内に閉じ込められる。家具の下敷きになる。けがをする。



・ライフラインが遮断する。(電気が消える。水道・ガスが出ない。電話が使えない。 トイレが使えない。)



エレベーターが止まる。閉じ込められる。



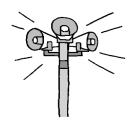






・その他にも









## 山田学区の被害想定

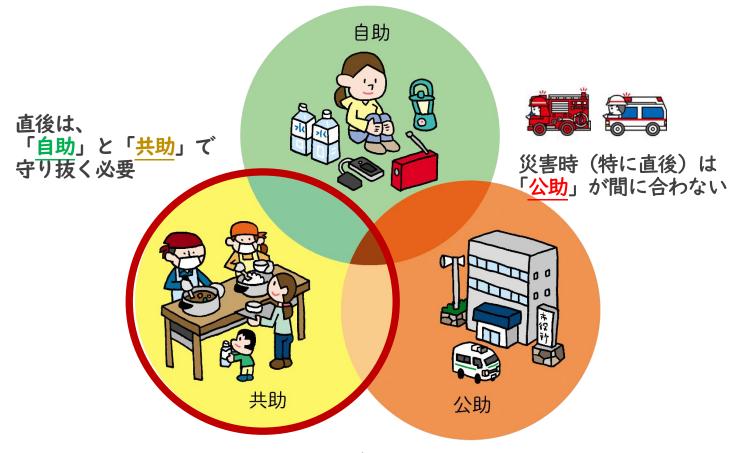
#### 人的被害

死者数	重傷者数	負傷者数	避難者数	備考
44.8 人	71.3人	321.8人	2,974.2 人	琵琶湖西岸 断層帯地震

#### 建物被害

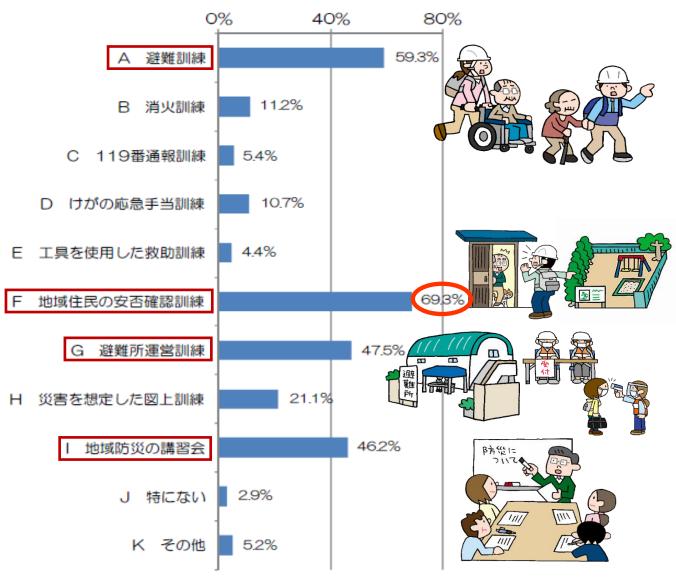
全壊棟数	半壊棟数	備考
742.7 棟	I,I5I.4 棟	琵琶湖西岸 断層帯地震

# 自助と共助の防災活動が重要



#### Q あなたの地域で今回の震災を経験して、必要と感じる訓練や講習会は何ですか。

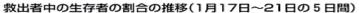
~平成28年熊本地震における地域防災活動状況等アンケート調査結果報告書(熊本市政策局)~

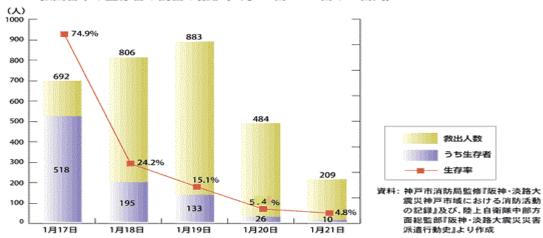




平成 26 年 (2014) 長野県北部 (神城断層) 地震 ~白馬の奇跡~ 近隣の助け合いが「奇跡」を「必然」に変える

全壊 42 棟、半壊 35 棟、重傷者 3 人、軽傷者 20 人





自主防災活動の最初の一歩(共助)は、

# 「安否確認」

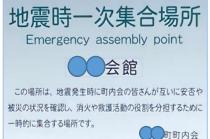
「被災状況の確認」です。

町内会では、「安否確認」の方法を決めていますか?訓練をしていますか?

「安否確認」の例(安否確認を迅速に行なうために工夫しましょう!

集合方式 地震時一次集合場所等に集まって安否を確認する方式





向こう三軒両隣で グループを作り、身 近な場所に集まって 安否を確認する方式 を採用している例も あります。

戸別訪問方式 班長等が戸別訪問により安否を確認する方式



班長等が、戸別 訪問し、安否を確 認します。

玄関に黄色い タオルや市のゴ ミ袋を掲出する 例もあります。



集合住宅では、階 単位で班長等が、戸 別訪問し、安否を確 認している例もあり ます。

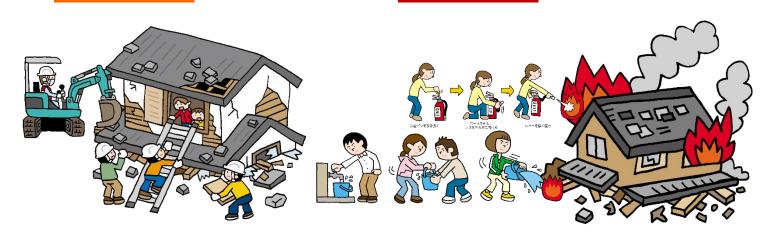
ドアに「安全シー ル」を貼り付ける例 もあります。

※ 安否確認を、迅速、かつ、確実に実施するため、町内会名簿を作成・更新しましょう!

# 72 時間は、人命救助と初期消火を最優先に活動しましょう!

#### 救助活動

### 消火活動





### 情報連絡活動















訓練の継続実施と検証を!

#### 参考 大地震発生時の行動マニュアル(OO町内会)

(草津市で震度 5 弱以上の地震を観測した場合)

	地流	長
4		

3分

30分

個人・家庭

防災隣組の 班長・副班長 避難誘導班 (組長・前年度組長)

○自分の身の安全の確保

- ○火を消す
- 〇出入口の確保
- ○家族の安否確認









#### 防災隣組☞組単位で安否確認

- ○防災隣組の集合場所に集合 (代表者 | 名又は家族全員)
- ○家屋倒壊又はその恐れのある 人は、非常持出袋を持参



○班長に家族の安否・被災状況 等を報告

- ○防災隣組の集合場所へ
- ○隣組のメンバーの安否・被災 状況等の確認



○集合場所に来ない世帯の安 否・被災状況の確認の指示(副 班長等)



○防災隣組の安否・被災状況を 集約し、組長に報告 ○組別の地震時一次集合場所へ (組の被災状況を確認しなが

3)



- ○組のメンバーの安否・被災状 況等の集約
- ○一次集合場所に来ない隣組の 状況確認の指示
- ○組の安否状況を集約し、自主 防災会会長 (町会長) に報告 (運 動公園)

#### ※火災、家屋等の下敷き、けが人等の緊急情報は、防災隣組班長☞組長を通して、直ち に災害対策本部に報告する!

防災隣組メンバー	( 組 班)		
班長①		副班長②	
班員③	4	\$	
6	<sup>(7)</sup>	8	
0 + D = U + O   D			

○家屋倒壊又は倒壊の恐れあり

○家屋被害なし又は軽微な被害



- ・広域避難所が開設されるまで 一次集合場所等で待機
- ・自主防災活動



- ・自宅に戻る
- ・自主防災活動

○自治会でまとまって広域避難所へ避難



○広域避難所へ避難誘導



3日間

3 時間

災害対策本部 (防災会議)	応急救護班	救出救助班	初期消火班 情報連絡班	給水給食班
○自分の身の安全の ○火を消す ○出入口の確保 ○家族の安否確認	D確保			
○各班、原則3名』 ○班員が不足するよ		<b>â力するとともに、</b> ま	運動公園に集合 ☑援を依頼(班員以外	<b>\</b> )
○防災資機材の 調達 (○○公園) ・チエーンソー3 ・発電機 I ・スコップ・その他 ・その他 ・その他 ・その連絡 調整・支援要請	○防災資機材準 備 ○傷病者の救 護・応急手当 (自治会館活用 可)	○防災資機材準 備 ○生き埋め者等 の救出救助活動	〇防災資機材準 備 〇初期消火活動	○防災資機材準 備 ○発災直後は各 班の支援活動
○学区災害対策 本部との連絡調 整 ○必要に応じ支 援要請				○在宅避難者の 不足物資の調査
<ul><li>○他の町内会へ</li><li>応援</li></ul>				O給水·

30分

3 時間

3 日間

3日間 (72時間) は人命救助を最優先に活動!

### 「備え」は、できていますか? 最も基本となるのは「自助」です。

#### 町会長さん・自主防災隊長さん!

あなたは、自身を地震から守る自信はありますか? 大切な命を守るために、わが家

の「備え」を再確認しましょう!

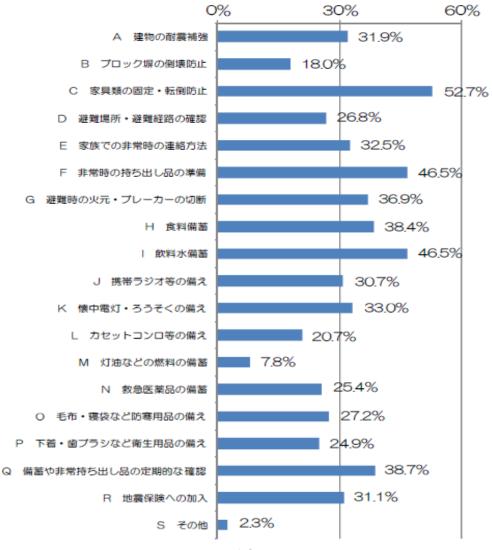








- Q あなたご自身(ご家庭を含む)で震災後に新たに備えたものや、今後備えたいと思 っているものをお答えください。
  - ~平成28年熊本地震における地域防災活動状況等アンケート調査結果報告書(熊本市政策局)~



<u>// / X E</u>				



